

県議会各会派からの主な意見と対応

主な意見	対応
<ul style="list-style-type: none"> ・次期総合計画が、広く県民の理解を得られるよう、より分かりやすい用語の使用や説明に努めること。 ・特に、県民の認知度が低い用語や名称は、丁寧な表記を心がけること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・参考資料「用語解説」の内容を充実させるとともに、子どもの表記を統一するなど、県民にわかりやすい表記に努めました。 ・県民がわかりにくい用語や名称は言い換えるなど、より分かりやすい表現に改めました。
<ul style="list-style-type: none"> ・成果指標を達成するための県の取組を把握する活動指標については、各分野別計画等により明らかにするとともに、PDCAサイクルをまわし、総合計画の事業前倒し、財源の確保、成果指標の進捗率引き上げに役立てること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第4章の各政策の柱（中柱）のページに、関係する分野別計画を記載する（p 32 ほか）とともに、参考資料として「分野別計画一覧」を掲載しました（p 212～216） ・活動指標については、今後、各分野別計画に適切に設定し、総合計画とあわせてPDCAサイクルを実施することにより、実効性の高い県政を推進します。
<ul style="list-style-type: none"> ・施策や取組、写真の羅列ではなく、地域ごとの目指す姿に繋がる特徴的なものを中心にまとめるなど、メリハリをつけた記載とすること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「第5章 3 地域ごとの目指す姿」の各地域の表記を変更しました（p 193～200） ・具体的には、地域ごとの主な取組を4本に整理するとともに、地域図に各地域に関わりが深い取組を記載しました。
<ul style="list-style-type: none"> ・工程表について、県民にわかりやすく見直しすること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次期総合計画は、「県民が手に取りやすく、読みやすい総合計画」を目指しており、デザイン作成を外部委託する予定です。統一感ある色彩、視覚的にわかりやすいレイアウトを取り入れ、県民に県政への興味・関心を持っていただけるようなデザインを検討します。
<ul style="list-style-type: none"> ・徹底した行財政改革と記載しているのであれば、今後、大規模な施設の建設が予定されているため、十分な審議と慎重な検討について記載を検討すべきである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「徹底した行財政改革の推進」の現状と課題に「ファシリティマネジメントを着実に推進するとともに、新設、建替について十分な検討を行う」旨を追記しました（p 186）